

友會友報

東京都左京区吉田本町
京都大学工学部
電気工学科教室内
友 會

五月断想

京都大学名誉教授
大正六年卒業
松田長三郎

青葉若葉の新緑が目にしみる好季節である。長い冬の間、裸になつていた庭の青桐が、ホンの少し許り芽吹いて来たかと思ふ間に、グングン芽は伸びて、これが盛夏になると大きな葉が生ひ茂つて、涼しい日蔭をつくってくれる。冬期間、不断に地下の根に蓄えられたエネルギーの頭はれで、木は培わねばならぬと考えさせられる。

四月の終りから五月にかけて、金沢へ二度、往復したが、車窓に写る田園風景は染しかった。早場米で有名な北陸沿線は、正に稲田の整地、田植の最中で、これらの農作業の機械化も盛んで、植苗も自動化されている所も見受けたが、この季節の田園の風物詩の無くなるのは惜しい気がするが、田植や収穫の労苦を解消するため、更に進歩した効率的な方法を

考察してほしい。田植えの終わった田の面は、さ緑に映えてまるで庭園のように美しかった。それにしても、休耕田が相対目立つことは残念である。何百万という人が年々餓死するという国々もあるのに、我国では多額の奨励金を出してまで休耕を奨め、転作や養鶏・養豚を奨励したが、飼料の暴騰に農家に悲鳴を挙げさせたりした農政の朝令暮改は困つたものである。

敗戦後三十年にして我国は、世界の驚異とする急速な経済の高度成長を成し遂げた。開発途上国では、日本を見習えというところも多い。これは日本人の優秀性と勤勉努力の成果ではあるが、国外の一部では、少し行き過ぎの強がりや、空威張りがあつて反感を買う向きもあるやに仄聞するが、何も

自らを卑下するにも当たらないが、さりとて余りな自信過剰も慎まねばならぬと思う。教養ある日本人として、謙虚でありたいものだ。最近では海外旅行が盛んで、余り剩つた外貨を使え使えと、手放して寧ろせん動した感があつたが、エコノミカル・アニマルからセックス・アニマルへ転落したと酷評される向きも多いやに聞くが、相も変わらず「旅の耻はかき捨て」も困つたものだ。我国は遣隋、遣唐使の昔から、外国の長所を摂り入れることに極めて熱心であつた。殊に遣唐使や帰化人達によつて招來された文化・文物・制度は甚だ多い。今回京都市が、当時の唐の都、長安（現在の西安）と友好都市の盟約を結んだことは感慨深いものがある。

驚異的な発展を遂げて来た我国の経済は、突如として降つて湧いた石油危機に続く、物価高、インフレと今や国民一般は、金は少々あつても、心の貧しさに憂慮している状態だ。現在の低迷混乱は非常な経済的ショックと思われる。さしほ堅実を誇つた電気事業界も、少数の電力会社を除いて、軒並みに赤字決算で、東電の六分、他社は八分の配当、役員賞与も辞退すると云う。電力料金の再度値上げが、間近と報ぜられている

が、燃料の暴騰に端を発した電力危機は、全く予想もされなかつたことで、今昔の感に堪えぬものがある。更には今回の所謂春闘で、大幅なベースアップになつたが、いくらベースアップをした所で、際限なく拡がって行く値上げムードでは、その効果は甚だ薄い。何よりも、物価の安定が第一であり、これに対する強力な手を打つてほしい。私共、明治時代の人間は、昔から、物を大切にすること、粗末にしないこと、物の有り難さを、家庭でも、学校でも、躰けられたものである。勿体ないといふ觀念が浸み込んでいた。「消費は美德」などと、儲け主義一点張りの遅ましい商根に躍らされ、更には「消費者は王様」などと、全く歯の浮くような販売作戦に躍らされて、良い氣になつていたのが、急転直下、大変な経済危機に見舞われる破目に直面して、はつきりした今後の見通しも立たぬ現状と云う。今迄は、金さえあればどこからでも、いつでも自由に買入れられたが、今後はそうは行かぬことをはつきり見せつけられた。各国が資源や食糧を独占して、供給しないということになれば、双方ともが困ることになるが、特に原料・食料・飼料の大部分を輸入に待つて居る我国としては、一億の人間が、窮地に陥る危

険も無いとは言えぬ。今回の石油危機やトイレット・ペーパーどころの騒ぎではない。毎日の食糧の欠乏といふことになれば、大正八年頃の米騒動を経験しているものにとつては、不安は一層深刻である。更には一九四七年二月一日の所謂二・一ストにおいては、占領軍当局は、食糧輸送の断絶による危機の発生は三日以内と言つたことを想起するが、斯かる致命的危機が無いであらうか。

終戦後、占領軍の方針に従つて生産に教育にその他各方面に、米国のシステムを見習つて来た。これには、良い面もあり悪い面もあり敗戦国としては止むを得なかつた。大量生産、大量販売、大量消費、使い捨てといふことになる。しかし資源資材の不足する我国においては、そのまま受け入れることはできぬ。殊に資材は一層不足暴騰する、人件費も急増し、生産費、運営費の嵩む現在では、省資源、省力化に対する種々の工夫が要望されて来るし、消費者側にとつても、需要抑制運動があり、むだな買物をしない、ぜい沢品は避け、実質的な実用品に間に合わせるといふ。需要者が消極的になれば、不景氣にもなるが、インフレ防衛に務めねばならぬが、行き過ぎも困るであらう。中庸はむつかしい。

昭和四十八年度

卒業生の就職・進学状況

京都大学教授 田中哲郎

前回の洛友会会報に同封せられていた母校教室の近況は、誠に憂慮に堪えぬものがある。問題の発端は、臨時職員問題であるが、四十四年、各大学で起った大学紛争以来、大学内の秩序治安の維持は一向に改善せられていないようである。未だに各所で内ゲバの激突がおこり、死傷者のあることが報道せられる。大学が、学術の教育・研究の場であるためには、学内全般はもとより、教室内の秩序維持が絶対に必要である。学内における教官・学生・職員の安全確保は総長、学部長、研究所長、教室主任の義務であり、責任であるが、教室主任には十分な権能が無いから、教室を挙げて努力する必要は勿論であるが、総長・学部長は、教室の機能が早急に恢復するよう、適切な抜本的処置を講じてほしい。

昨年度電気系三教室主任の一人として、卒業生の就職の世話をしましたので、その状況についてご報告致します。

昨年度には石油危機に端を発し狂乱物価に引き続く金融引締めなどのため、経済界には大混乱が生じましたが、卒業生の就職・進学などの手続きはその時期までに既に終わっておりまして、事実上その影響は殆んど受けておりません。年度当初からの求人活動は前年度に劣らぬ活況を呈し、お蔭様で卒業生(学部百二十三名、修士五十五名)のうち進学者(修士進学五十二名、博士進学十名)および研究生等(十名)以外はそれぞれ別表に示すとおり就職して、社会に巣立って行きました。

来る七月七日の参議院選に際して、政府、自民党は当面の物価高、インフレ対策の外、重点政策に教育問題を掲げている。そこでよく問題になるのは、「学校の先生は労働者なりや聖職者なりや」ということであり、また道徳教育のあり方が問題になる。これは国民みんなが考ふべき重要な問題である。

(五月十五日)

学部卒業生の総数は昨年度に比べてかなり減少しましたが、これは情報工学科の設立に伴って電気系三学科の定員が十五名減少したためです。因みに情報工学科(定員四十名)は本年三月始めて卒業生を送り出し、十七名が就職し十八名が大学院に進学した由であります。

な前同既にご報告致しましたのが本年三月一日以降電気系教室では臨時職員問題が紛糾して開びやく以来の非常事態に追い込まれたため、年度末の各種行事が行なわれないまま卒業生を送り出さざるを得なかったことを誠に遺憾に思っております。

事態はその後若干変わり、教官は五月八日、緊急避難から復帰し、授業もまがりなりにも開始されましたので、来春には例年通り卒業生も出せる見込みとなりました。新主任の就職関係の仕事もぼつぼつ始ったようであります。しかしながら事の発端になった臨時職員問題そのものはまだ解決しておらず、完全な正常化はできておりません。

最後に例年学生の採用につきご援助戴いております洛友会会員諸兄に厚くお礼申し上げます。また教室が完全に正常に復するまでは色々御迷惑をおかけ致すことと存じますので、ご理解ご支援をお願い申し上げます。

昭和48年度学生就職状況一覧

種別	学部	院修	先
学校研究所	0	3	京大、北大、自動車研究所
通信放送	4	10	電々公社、国際電々、NHK
電力ガス	5	2	関西、東京、中部、四国各電力会社、大阪ガス
交通運輸	2	0	近鉄、南海
総合メーカ	12	9	三菱、日立、東芝
強電メーカ	1	0	富士電機
弱電メーカ	19	9	日電、富士通、松下、シャープ、日立電子、YHP、日本IBM、古野電気、ユーザック電子
電線工業	3	2	住友電工、古河電工、日立電線
製鉄工業	1	5	新日鉄、川鉄、住友金属、日本鋼管
機械造船	2	1	三菱重工、日立造船
自動車工業	2	0	三菱自動車、本田技研
電池材料	2	0	日本電池
その他	9	3	三井金属、東レ、日本電装、日本楽器、ミノルタ、富士フィルム、住友商事、高千穂パロース
進学研究	52	10	京大、北大
合計	123	55	

情報工学科第一回卒業生の就職・進学状況

京都大学教授
昭和二十五年卒業

萩原 宏

昭和四十五年新設されました情報工学科もようやく今年三月第一回の卒業生(三十七名)を送り出しました。洛友会会員諸兄の御援助もありまして、多数の会社等から求人のお申込みを頂きましたが、何分にも学生の数が少なく、御期待にそい得ませんでした。今年度大学院が新設され、約半数が進学しましたので明年度には第一回の修士課程終了者が出る予定でありますので、或る程度御期待にそえるようになると思います。今後とも情報工学科の卒業生の採用につきましても洛友会会員諸兄の御援助を御願ひ申し上げます。

就職進学状況(順不同)

松下電器・東芝・新日鉄・東洋工業・富士電機・日立・東洋情報システム・電々公社・日本電気・富士通・三菱電機・川鉄・富士ゼロックス・三井物産以上各一名。
日本航空三名。

東大大学院一名、京大大学院十七名、経済学部学士入学一名、研究生一名。

以上

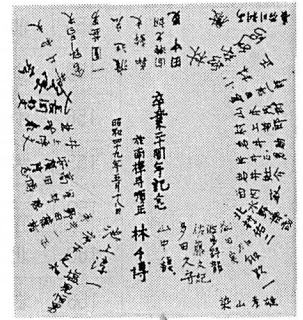
昭和二十九年年度

クラス会

卒業から早や二十年、久しぶりに旧交をあたためるべく、五月十八日、京都洛東南禅寺の料亭に、有志相寄りクラス会をもった。

教室よりは、林千博、池上淳一両先生の御出席をいただき、東は関東、西は九州の地から、総計三十八名のものが参集した。

午後四時、初夏のよそおい濃い、秀峰東山南禅寺参道のほとり、京風雲水料亭、順正の庭に、



三々五々、懐しい顔が姿をみせはじめ、ようやく陽がかたむき、清雅の趣き深まる庭園を散策、談合するうちに、先生のおみえになったところで、一同、記念写真をとった。午後五時、宴会場にうつり、世話役のあいさつに引きつづき、林千博先生より、教室の現況を交えてのお話をうかがったのち、一同盃を交わしつづ、懐旧談、現況談などに時の経つのを忘れた。

二十九年年度クラス会は、卒業後十年の会につづき、二度目であり卒業後はじめて顔を会わす面々も多く、互いに相手の変らぬことを口にしたながらも、世相変遷のはげしかったこの二十年の歳月は、各人の風格に、それ相応の深みを与え、懐しさ、いや増す感があつた、つきない話のうちに、時間がすぎ、午後八時、寄せ書などとして、名残をおしみつつ、再会を約して散会した。

(岩井記)

計報

- 大・6 高石 菊次郎 49・2・25
 - 大・7 魚住 朝治 48・11
 - 大・12 村瀬 邦明 49・5・3
- 以上の方々がご逝去なさいました
謹んで哀悼の意を表します。

編集後記

○初夏の候となりました。これから続々と各支部の総会が開かれる時節で六月二日には、京都ロイヤルホテルで本部及び関西支部の総会を催す予定で詳細は次号に報告させて頂きます。今年インフレの下に、会費を値上げすることになりましたが、本会運営上の基礎となりますので、会費納入に就ては会員各位の御理解と御協力を御願ひ致します。

○本号は、原稿の集りが悪く松田先生に御寄稿を願ひ又教室の現状を田中哲郎先生より説明して頂きました。
尚会員の住所変更が多いので正誤表を兼ねて、会報上で御知らせすることにしました。

(幹事山本記)



正 誤 表

会員名簿の訂正お願い

勤務先、自宅住所及び電話番号の変更(昭和49年1月16日~5月25日)

(変更届順)

訂正事項	頁	氏 名	現 在	旧
自宅住所及び電話番号	132	安田 健二郎	658 神戸市東灘区魚崎中町1丁目9の20 シャトー魚崎703号	岡本4丁目
	125	三崎 博夫	569 高槻市松ヶ丘2丁目25番14号 (0726-83-3395)	堺 市
	174	伴野 正雄	244 横浜市戸塚区岡津町924の7	東 京 都
	160	四方 進	102 東京都新宿区北新宿3-27-14 鈴木勝吉方	
	81	加納 堯良	181 東京都三鷹市井の頭2丁目33番26号 (0422-48-0174)	杉 並 区
	113	島津 明	223 横浜市港北区新吉田町3359-73 (045-591-6541)	川 崎 市
	108	杉山 時雄	562 大阪府箕面市桜ヶ丘3丁目8 関西電力社宅C323 (0727-23-1536)	
	154	近藤 光	228 神奈川県座間市栗原647-19	相 模 原 市
	153	村上 博美	606 京都市左京区田中大久保町53 下坂方	京 都 市
	153	富田 幸博	606 京都市左京区岩倉上蔵田町93 西川文治方 (701-7933)	〃
	155	前川 公男	606 京都市左京区田中樋ノ口町81 松浦方 (701-3436)	〃
	155	金政 晃	606 京都市左京区一乗寺庵町37 石川方 (781-7791)	〃
	156	中村 和雄	606 京都市左京区吉田二本松町5 (771-3891) 土坂方	〃
	155	大西 正視	617 京都府向日市寺戸町東1段3 (932-2626)	〃
	159	三輪 正康	603 京都市北区上賀茂桜井町37 加地方 (701-9645)	〃
	160	北原 敏行	606 京都市左京区一乗寺大新開町1の1 藤田方	〃
	156	岩間 一雄	606 京都市左京区一乗寺高槻町9-10-1 永木屋荘 (701-5570)	
	125	山口 晋	247 横浜市戸塚区上郷町1087-10431街区17号	横 浜 市
	70	広田 通	618 京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字脇山1-344 (075-961-7871)	京 都 市
	94	地主 利男	501 岐阜市北山2-8-1	岐 阜 市
	97	西川 禕一	606 京都市左京区岩倉長谷町230-125	京 都 市
	97	野坂 泰彦	516 伊勢市桶部町亀山48-30 (8-8316)	伊 勢 市
	92	藤田 章治	281 千葉市園生町238-49	木 更 津 市
	110	京都大学工学博士 大串 健吾	自宅電話(044-888-1429)	
	157	西 隆 司	606 京都市左京区吉田二本松町24 木村方	京 都 市
	159	谷口 治人	606 京都市左京区北白川西町77 田中方 (781-5453)	〃
159	落合 和博	606 京都市左京区田中高原町19 洛水アパート (781-8184)	〃	
118	栗井 郁雄	631 奈良市学園大和町5-730 学園前合同宿舍913	摂 津 市	
138	小亀 英己	607 京都市東山区山科御陵天徳町29-18 三浦方	京 都 市	
(現住所及び) (帰省先)	264	梶 博行	606 京都市左京区北白川東瀬ノ内町32 木村博方 (721-2349)	京 都 市
	158		金沢市田上新町72 (0762-62-2064)	岡 山 県
113	芦谷 正裕	664 伊丹市稲野町5丁目59ノ1	伊 丹 市	

訂正事項	頁	氏名	現 在	旧
	74	大川 達雄	631 奈良市平松町620	堺 市
	107	川野 滋祥	313 茨城県常陸太田市真弓町日向前2470-2 (02947-2-3268)	日 立 市
	90	武田 正治	631 奈良市二名町1980-332 (0742-43-6207)	宝 塚 市
	148	田嶋 則夫	228 相模原市上鶴間3991 やすらぎ荘1号	川 崎 市
	53	林 正夫	663 西宮市甲子園口3丁目9の33 コーポ甲子園 502号 (0798-67-7643)	西 宮 市
	139	伊藤 国雄	569 高槻市津之江町2丁目12-5	京 都 市
	87	栗原 英三	563 池田市畑町口77の12	池 田 市 針 塚
	107	来海 利夫	576 交野市天野ヶ原町2丁目35-12	交 野 市 私 市
	110	操田 浩	567 茨木市大字沢良宜西11-9 (A-506) (35-7997)	西 宮 市
	98	音居 久雄	665 宝塚市仁川台435-15	西 宮 市
	141	吉田 昌春	614 京都府綴喜郡八幡町男山団地B14-303	京 都 市
	63	吉田 直浩	850 長崎市玉園町2-14	長 崎 市
	177	佐藤 三代男	970-04 福島県いわき市泉町泉字小山233	いわき市泉町
	187	三沢 庄五郎	自宅 (075-592-7548)	
	109	寺沢 美純	229 相模原市上矢部400の16	
	93	市川 秋	自宅 (03-303-3860)	
	129	京都大学工学博士 大谷 兼治	663 西宮市甲子園口北町9-16 (0798-67-7063)	高 槻 市
	153	平尾 繁晴	222 横浜市港北区大豆戸町217東芝菊名寮C412	神 奈 川 区
	51	中村 守	602 京都市上京区烏丸通一条下ル598	京 都 市
	65	尾繩 貞男	112 東京都文京区目白台1丁目3の7	大 阪 市
	78	河越 義博	自宅 (0797-22-9431)	(0797-22-2726)
	140	二宮 伸方	618 京都府乙訓郡大山崎町 円明寺西芳寺1の144棟の301	長 岡 京 市
	132	浦木 勝利	382 長野県須坂市大字小山177の12	須 坂 市 南 原 町
	143	三田 誠一	192 東京都八王子市子安町2-32 日立子安アパートD307	国 分 寺 市
	190	鳥屋尾 昌三	699-21 島根県簸川郡多伎町大字口田儀684	岡 山 県
	180	萩原 早苗	621 亀岡市東つつじか丘曙台1丁目8-3 (07712-3-2839)	京 都 市
	124	近藤 浩一	120 東京都足立区千住旭町5の9の201	茨 木 市
	163	尾賀 健一	617 京都府長岡京市花山1丁目26	長 岡 京 市
	147	大森 乾司	702 岡山市福吉町27-27 中国電力 岡南寮	倉 敷 市
	137	開高 徹	631 奈良市登美ヶ丘4丁目1の6	西 宮 市
	74	梅村 弘次	569 高槻市大畑町381の1 「シャルマンコーポ撰津富田」東547号	吹 田 市
	146	池上 芳郎	191 東京都日野市平山6の20の19 山口ユキ方	府 中 市
	57	加来 誠一郎	(092-441-4598) (勤務先電話番号)	(092-44-4111)
	133	松田 彖彦	610-01 京都府城陽市寺田今堀121-13	京 都 市
	135	高須 啓次	520 大津市本丸町6-2-305 (075-23-5022)	京 都 市
	150	森下 保雄	734 広島市皆実町4丁目9-22	広 島 市

訂正事項	頁	氏名	現 在	旧
	126	宇野克彦	813 福岡市東区大字名島下新開町2289-7 九電社宅74号	茨城県
	128	金山慎治	573 枚方市楠葉朝日3丁目7-5-504	枚方市
	69	河原勇	274 千葉県船橋市緑台1-4-6-402 (0474-47-5171)	東京都
	176	山田忠一	359 所沢市山口山王峯2465の72	相模原市
	127	宮越政通	437-16 静岡県小笠郡浜岡町依倉字宝田47884	富山市
	160	田村博	615 京都市右京区上桂宮ノ後町34-4 上桂ビル41号室	長岡京市
	118	三谷鉄男	569 高槻市登町115-55A 33-301 (0726-71-2504)	門真市
	117	山沢穰	米国駐在	横浜市
	94	西内敏	(075-451-7621)	
	117	山下陽司	248 鎌倉市雪ノ下4丁目B-16	鎌倉市
	130	竹原寿良	140 品川区大井6-21-7-25	々
	50	町田元	880 宮崎市祇園町495の1	都城市
	128	森田肇	東予市円海寺128-3-134	新居浜市
	105	森安正司	226 横浜市緑区竹山2-2-2・2203-332	
	45	路次安彦	577 東大阪市源氏ヶ丘12の11	
	124	豊田宜臣	299-01 市原市青葉台1-7 日本板硝子青葉寮	市原市
	160	沢崎泰晴	572 寝屋川市御幸車町30-23 松栄寮	金沢市
	122	石黒公	251 藤沢市藤沢2539-5 藤沢立石ハイソE-402 (0466-82-1405)	横浜市
	72	松岡行雄	251 藤沢市藤沢2539-5 藤沢立石ハイソF-501 (0466-82-2289)	西宮市
	134	西田泰裕	567 茨木市総持寺駅前町5番704号	高槻市
	46	渡辺幸吉	145 東京都大田区田園調布5の50の6	
	109	山下耕市	440 豊橋市曙町字若松22の2	豊橋市
	95	安藤孝野	981-31 宮城県泉市旭丘堤2丁目11の14	泉市
	70	高木敬三	461 名古屋市中区徳川町1-33 (052-931-3873)	尼崎市
	81	岩村 衛	251 藤沢市辻堂西海岸2丁目9-2-203	
	126	平松幸生	(0467-25-4502)	
	104	福島邦彦	(044-988-5272)	(044-98-5272)
	87	上田保之	145 東京都太田区山王3-44-21九電アパート202号	大田区
	114	堀北隆司	671-11 姫路市広畑区北野アパート16棟2号	姫路市
	51	中沢力	780 高知市唐人町1-28 大野方	高松市
	61	小菅佐七郎	815 福岡市南区若久162の145	福岡市
	96	久保田伸夫	248 鎌倉市津1147-68 (0467-32-4052)	神戸市
	70	内山政亮	980 仙台市桜ヶ丘3丁目16番9号	仙台市
	77	柴田福夫	673 明石市太寺2丁目3番8号	西宮市
	102	杉本宏	760 高松市西宝町1丁目6の41 四国電力社宅	高松市
	161	柴田明	916 福井県鯖江市下司町	鯖江市

訂正事項	頁	氏名	現 在	旧
	79	高津章	802 北九州市小倉北区霧ヶ丘1丁目2番4号	北九州市
	83	西岡博	270-01 千葉県流山市美田69-261	
	116	田淵義彦	663 西宮市上甲子園1丁目10-17 (0798-46-4178)	門真市
	157	林寛	606 京都市左京区吉田二本松町6 谷方 (075-761-1401)	京都市
	180	伊藤亮策	511-11 三重県桑名郡長島町大倉 老番448 (05944-2-1870)	京都市
	51	石川清	(045-953-7782)	(045-951-7782)
	185	辻野優	665 宝塚市光明町28の7	
	153	村瀬克実	198 東京都青梅市根ヶ布2-237 青梅独身寮	
	101	山本 巖	157 東京都世田谷区成城3-12-13 (03-417-1639)	町田市
	111	田中正美	192-03 八王子市堀之内1759-21南陽台25-11 (0426-45-2361)	小平市
	98	岸尾裕之	588 堺市西野96-4	大津市
	58	清水淳一	141 東京都品川区北品川5-3-20	松戸市
	88	堀謙二郎	658 神戸市東灘区住吉町友高林1876の281 (078-821-7546)	東京都
	48	田中裕	(075-931-7007)	(075-921-1743)
	147	阿部重夫	277 千葉県柏市十余二町御立山106の1 柏十余二社宅1C304	日立市
	147	北河 潤	713 倉敷市水島青葉町2-3-42	倉敷市
	104	伊藤俊一	665 宝塚市青葉台2丁目11-24	宝塚市
	103	山本博祥	239 横須賀市野比1618の53 湘南ハイランド	川崎市
	41	河津吉兵衛	460 名古屋市中区松原1丁目8番20号	中区旅籠町1丁目15
	160	清水博	150 東京都渋谷区東2-6-1 (406-1500)	
	124	佐野守彦	160 東京都新宿区西大久保4-170国鉄アパート351	浜松市
	72	上田敏行	805 北九州市八幡東区高見2丁目10の3	八幡区
	105	西村勝	655 神戸市垂水区神陵台9丁目17-12	狩口台
	136	村上誠	(05963-4-2532)	
	180	土居克己	617 京都府向日市寺戸町西野35の5	
	81	井関 昇	249 逗子市久木8丁目8番4号	逗新市
	116	佐々木興亜	191 日野市旭ヶ丘5丁目18-15	日野市
	102	田 隆吉	249 逗子市桜山6丁目1367の5	藤沢市
	153	成瀬 隆	501-04 岐阜県本巣郡北方町大字加茂字 宮前294の5	岐阜県
	148	三宅良雄	251 藤沢市藤沢3の6の10 第2花の木寮411号	西宮市
	133	柴山和夫	565 吹田市山田西1丁目31番B602	高槻市
	159	大井戸 繁	188 保谷市ひばりヶ丘2の1の6住友重機武蔵寮	東京都
	46	森 薫	564 吹田市山田東1丁目21-32	
	102	沖元 懋	569 高槻市津之江町1丁目90の23	大阪市
	151	横井省吾	062 札幌市白石区本通8丁目南3 電々社宅	武蔵野市
	126	大上善範	730 広島市安古市町大字大町292-186	広島市

訂正事項	頁	氏名	現 在	旧
	174	林田 栄 藏	803 北九州市小倉北区木町2-11-3	小 倉 区
	175	泉 進	北区	兵 庫 区
	153	福井 公 一	190 立川市柴崎町2の21の9 深沢方	青 梅 市
	149	斎藤 文 男	590 堺市東三国ヶ丘町1丁目1番2-309号	堺 市
	133	森 下 誠	658 神戸市東灘区森南町2-9-18	神 戸 市
勤務先及び 自宅住所	137	小橋 俊 介	フジテック(株)研究開発本部研究員 (0726-22-8151)	川 鉄
			567 茨木市西河原1-4-27 (0726-26-2389)	千 葉 市
	151	青木 均	フジテック(株)研究開発本部研究員 (0726-22-8151)	京 大 大 学 院
			567 茨木市庄2丁目13-14 フジテック第4和協寮 (0726-24-1503)	京 都 市
	80	山下 裕	国鉄鉄道技術研究所貨物輸送研究室 (0425-72-2151)	国 鉄 外 務 部
			160 東京都新宿区戸塚町3-924 (371-7865)	秋 田 市
	94	島田 洋一郎	三菱重工名古屋航空機製作所 宇宙機器計画課長 464 名古屋千種区希望ヶ丘4-4-3 (052-762-9494)	名 古 屋 市
	130	千本 倅 生	電々公社技術局伝送部門(調査員) (03-509-5663)	電々公社横須賀電気 通信研究所
			157 東京都世田谷区上祖師谷4丁目26 電々社宅2-609	横 浜 市
	121	林 健 治	日立製作所神奈川工場 開発部技師	日立製作所神奈川工 場DIPS設計部
			259-13 秦野市渋沢1264-21	秦 野 市
	102	奥村 正 也	東芝第2輸出部電機輸出部長代理 (044-63-2505)	輸 出 部 課 長
			223 横浜市港北区日吉本町1394 東芝日吉家族アパート402号	草 加 市
	122	堀田 厚 生	日立製作所 半導体事業部	日立中央研究所
			189 東京都東大和市狭山931の21	国 分 寺 市
151	横井 省 吾	180 武蔵野市吉祥寺東町3-12-2 先進寮 (0422-22-7367)	武 蔵 野 市	
		電々公社技術局搬送担当 (03-509-5663)	電 々 公 社	
145	若山 博 文	236 横浜市金沢区六浦町968-12 電々公社六浦第2社宅2-306号	所 沢 市	
		電々公社横須賀電気通信研究所 (0468-59-2526)	電々公社武蔵野研究所	
159	萩尾 正 博	606 京都市左京区北白川伏町93の2 浅野方 (075-791-6453)	京 都 市	
		大学院電子工学科修士課程		
72	井上 仁 郎	阪神電気鉄道(株)社長室企画調査部長 (06-345-3331)	(出向)中央電気工業	
		自宅(0798-33-0468)		
118	田宮 忠 雄	177 東京都練馬区関町4-686 電々公社社宅515号 (03-920-9880)	札 幌 市	
		電々公社資材局原価調査課課長補佐 (03-509-4180)	技 術 局	
151	高重 哲 夫	国鉄技術研究所員 (0425-72-2121内線238)		
		170 東京都豊島区西巢鴨2-15-6 国鉄西巢鴨寮 (03-910-5518)		
170	立石 亨 三	607 京都市東山区山科竹鼻扇町5 (075-581-3915)	京 都 市	
		京都市東山区山科竹鼻扇町2 (075-581-3126代)	(075-581-316)	

訂正事項	頁	氏名	現 在	旧
	93	久保 淵	中国電力環境対策室 (広島41-0211) 734 広島市宇品神田2丁目21番15-205号	中国電力西岡山運転区 岡 山 市
	133	安井 徳政	日立製作所半導体事業部第1 IC 開発部 (0423-23-2111) 187 小平市学園西町1211日立一ツ橋社宅 (0423-43-8404)	(03-270-2111) 小 平 市
	106	吉川 忍	東洋紡績岩国工場工務部電装課課長 (0827-31-7111) 740 岩国市灘町2番41号 東洋紡社宅	東洋紡績工作部 西 宮 市
	107	川村 修	中国電力岡山支店 702 岡山市福吉町27の18 中電岡南アパートB44号	中国電力工務部 広 島 市
	191	水沢 紘	水沢電気設備管理事務所 603 京都市北区小山元町38 (075-491-3886)	関 西 電 力
	147	森末 秀雄	日本電気コンピューター技術本部第2開発部 183 府中市分梅町1-23	府中市日新町
	155	山崎 満則	東京都芝浦電気(株) 235 横浜市磯子区汐見台2-8-2 東芝磯子第6寮	
	109	大成 幹彦	(0423-23-1111内線316) 183 東京都府中市北山町2丁目15の2 (0425-75-8381)	国 分 寺 市
	151	天野 要	063 札幌市西区八軒十条東4丁目626の6 宮本衛市方 北海道大学大学院博士課程	京 都 市
	115	荻野 正規	日立製作所横浜工場 カラーテレビ設計 240 横浜市保土ヶ谷区権太坂433の17 (045-713-7938)	日立家電事業本部 横 浜 市
	87	田村 隆一	川崎重工業(造船)基本設計部副部長 658 神戸市東灘区本山町野寄761の85 (078-452-5862)	川崎重工業船舶事業本部 神 戸 市
	127	四宮 幸生	四国電力伊方原子力建設所技術課 796 愛媛県八幡浜市大字松柏甲836 豊予社マンション101号	四国電力原子力建設課 高 松 市
	99	山崎 義夫	東洋紡績(株)電装課 (06-344-1331) 663 西宮市小松北町1丁目6番5-202 (0798-46-9280)	東洋紡績岩国工場 岩 国 市
	74	大橋 徹次	東レエンジニアリング(株)設計4部長 (06-448-5367) 520 大津市石山寺辺町315-39 (0775-37-2468)	東レエンジニアリング愛媛工場 愛 媛 県
	100	岡田 一彦	662 西宮市堀切町8番1-111 (0798-35-1896) 住友電工電力事業部送電線技術部送電線技術課長 (06-461-1031)	東 京 都 住友電工東京技術部
	133	山本 隆秀	671-15 兵庫県揖保郡太子町鯉300 東芝初芝社宅937 東芝姫路工場電子応用技術課 (0792-72-4111)	横 浜 市 東芝トランジスタ工場
	122	渡辺 道生	日立製作所システム開発研究所 239 横須賀市久比里2丁目53の31	日立情報システム研究所 横 須 賀 市
	152	門田 浩	日本電気集積回路事業部 214 川崎市多摩区登戸2774 天竜荘	N E C 川 崎 市

訂正事項	頁	氏名	現 在	旧
	147	小林茂夫	213 川崎市高津区千年新町6の1 四野宮方 東京大学大学院教育学研究科修士課程体育学専門課程	東京都 芝
	163	西内紘一	211 川崎市中原区上畑中1380 富士通神地社宅206号 会社電話番号 (044-77-1111)	神戸市 (078-936-1221)
	128	内田敏彦	内田法律特許事務所弁護士 (06-341-9290) (0798-65-7318)	神戸地方裁判所 (0798-66-2534)
	147	桑原茂	関西電力原子力部核燃料技術課 (441-8821内線3264) 535 大阪市旭区大宮1の10の3 (952-2105)	美浜原子力発電所 福井県
	64	南部一郎	西中国道路サービス(株) 756 小野田市大字西高泊1815	サンデン交通 下関市
	156	崎村博	川崎製鉄 280 千葉市南町2の20の6 川崎製鉄第3南町寮A306	大学院 京都市
	120	根矢一三	電々公社北海道電気通信局建設部 060 札幌市中央区南十条西18丁目 電々アパート126号	電々公社 東京都
	65	片木剣三郎	武蔵工業大学 211 川崎市高津区下作延745-7	日立 日立市
	110	神原貞夫	富士電機製造計算制御部 (044-333-7111) (044-977-2900)	電力事業部
	232		計測事業本部計算制御部技術第1課課長補佐	〃
	78	森本馨	新菱冷熱工業(株)営業本部 (03-357-2151代) 270-11 千葉県我孫子市岡発戸字陣場1186の19 (0471-82-5207)	国鉄 郡山市
	55	野口一	国立舞鶴工業高等専門学校講師(非常勤) 611 宇治市大久保町平盛6の161	舞鶴高専教授 舞鶴市
	76	近藤章	中部管区警察局愛知県通信部 461 名古屋市中区榑木町1の5 合同宿舍2-52 (971-5220)	中国管区警察局 広島市
	75	藤原孝造	朝日工業社(株) 188 東京都保谷市新町4-12-36	国鉄 神戸市
	107	大家寛	东北大学理学部教授 (0222-27-6200内線2263) 980 仙台市三条町14-2 东北大学三条宿舍18	京都大学 京都市
	65	安藤安二	大阪工業大学 664 伊丹市安堂寺町1丁目134	三菱電機 東京都
	124	細田順弘	中国電力(株)工務部 734 広島市山城町13番4号	玉島送電線工事所 倉敷市
	79	古河寿久	国鉄旭川鉄道管理局長 070 旭川市宮下通4丁目 国鉄宿舍	国鉄本社 東京都
勤務先及び 電話番号	55	黒田治夫	大阪電気通信大学教授 (0720-22-2161)	大阪府立大学

訂正事項	頁	氏名	現 在	旧
	81	江口 潤	茨木市庄1丁目28-10 フジテック(株)研究開発本部 研究部長兼技術部長 (0726-22-8151)	富士輸送機
	129	大谷 謙治	フジテック(株)研究開発本部主任研究員 (0726-22-8151)	京 都 大 学
	70	入間 日泰	新菱電設(株)	東北電気保安協会
	86	猪川 道生	日本電気(株)宅内機器事業部長代理 (03-452-1111)	アメリカ出張中
	102	黒岩 浩一	ベイルート赴任	住友商事
	75	武田 博充	中国電力三次営業所	中国電力広島営業所
	84	川口 章	松下通信工業技術部企画室長	松下通信工業情報シ ステム部
	87	竜沢 善信	松下通信工業電波事業部開発室長	松下通信工業研究所
(誤)	229	河原 滋	松下通信工業(株)データ制御事業部長	松下電子工業データ 制御事業部
	178	野々口 守	野々口電気設備管理事務所	安宅大阪スチールセ ンター(株)
	96	一 円 益 男	日本製箔取締役野木工場長	
	69	伊藤 義一	電々公社武蔵野研究所長	電々公社研究開発本 部副本部長
	232	神 鋼 電 機	伊勢工場 (05963-6-1111)	(05963-2-1111)
	232	笠井 一夫	回転機部同期機設計課	周期機設計課
	96	植木 具視	日東興業(株) ジャカルタ出張中	
	48	潮江 尚江	東京都新宿区新宿3丁目38-1 取締役副社長	専務取締役
(誤)	149	坂部 茂一	三菱電機 (0726-26-8083)	三 洋 電 機 (06-26-8083)
	154	加藤 進	三菱電機(株)	大 学 院
	45	白井 好巳	共和工業(株)顧問	日 立 電 子
	71	川合 深	ヤマザキ電気(株)	森村協同設計事務所
	49	石垣 梯次	社団法人東京電業協会	東京電気技術専門学校
	53	高尾 磐夫	湘北短期大学教授 (0462-24-3131)	静 岡 大 学
	67	太田 英雄	三菱電機(株)計算機製作所所長	三菱電機鎌倉製作所
	42	富永 和郎	大崎電気工業(株)	
	56	高木 正	日立化成工業(株) 副社長	日 立 製 作 所
	41	菊池 保夫	波崎グランドホテル(株)	東邦電気工事
	162	久行 計全	陸上自衛隊幹部学校	防 衛 庁
	40	今田 英作	樟葉パブリック・ゴルフ・コース(株)	大阪マーチャンダイ ズスマート(株)
	85	玉井 昌太郎	関西電力秘書部付動力炉核燃料開発事業団出向	関電原子力部
	47	高木 金生	金沢工業大学	石川工業高専
	176	谷口 久一	谷口電気設備管理事務所	日 満 電 気
	183	鳴 直 臣	大阪労働基準局労災管理課	近畿通信建設
	72	伊藤 定昌	日本電話施設(株)	電 々 公 社
	141	木村 紀	三菱商事重機部重機第4課	東 芝
	41	岡田 邦彦	福山共同火力(株) 相談役	

